

1 九州地方の気候

- (1) 九州地方は(**台風**)の通り道になっており、6月と9月を中心に多くの降雨がある。
- (2) 九州地方では、本州より早く、5月末から(**梅雨前線**)の影響で多くの降雨がある。
- (3) 本州より南にある九州は、大部分が年中温暖な(**太平洋側気候**)である。
- (4) 九州の東側は、太平洋に暖かい(**黒潮**)が流れている影響で、年中気温が高い。
- (5) 沖縄は、(**亜熱帯性気候**)地帯でありとても暖かい。

2 福岡県の特徴

- (6) 福岡市の(**博多**)は、本州と九州の新幹線が停まる交通の中心でもある。
- (7) 朝鮮と中国に近い福岡には、古代から外交の役所として(**大宰府**)が置かれてきた。
- (8) 福岡市は、九州全体の中心的な役割を担う(**地方中枢都市**)で、経済・文化ともに非常に活発である。
- (9) 福岡市と韓国の大邱とは(**フェリー**)で3時間で結ばれており、人の往来が盛んである。
- (10) 商業の発達した福岡県では、(**第三次産業**)に就く人の割合が約75%を占める。

<ワンポイント解説>

- ... 平均で毎年11の台風が日本に接近する。
- ... 九州は本州より梅雨明けが早い。
- ... 日本海側気候は、冬に北西季節風の影響を受けて雨や雪が降る。
- ... 赤道付近から流れてくるあたたかい海流のことを暖流という。
- ... ほかに、鹿児島県の南部にある島々も亜熱帯性気候である。
- ... 中国・韓国の経済発展にともない、アジア・本州の窓口として注目されている。
- ... 大宰府天満宮には学問の神様として名高い菅原道真がまつられている。
- ... 人口50万人以上の都市を政令指定都市という。
- ... 博多から下関(山口県)までは電車で1時間以内。
- ... この値は、全国で見ても東京・沖縄に次いで高い。



【アプリ版のご紹介】中高生の地理

扇状地、混合農業、瀬戸内式気候、ルール工業地帯、BRICs、
地理を学ぶ上で絶対に抑えておきたい重要事項を、分かりやすく解説。
このアプリ一本で、日本・世界の各地域の地誌をマスターすることができます。



【他アプリからオマケの一題】

中高生の日本史

大化の改新以来の改革を集約して、701年にできた法律の体系は？
(A) 十七条の憲法 (B) 武家諸法度 (C) 永仁の徳政令 (D) 大宝律令